

INUJIMAアートランデブー

新作 大宮エリー《光と内省のフラワーベンチ》 公開のご案内

公益財団法人 福武財団（香川県、直島）は、犬島（岡山県、岡山市）にて、INUJIMA アートランデブーの第二弾としてアーティスト 大宮エリーによる新たな屋外作品を2022年9月29日（木）に公開します。2022年10月9日（日）にはアーティストによる関連イベントの開催もございます。報道各社の皆様におかれましてはこの機会に是非ご取材賜りますようお願い申し上げます。



写真：©Ellie Omiya

INUJIMAアートランデブーについて

点在するアート作品を通して島内をめぐる

犬島において人びとの交流のきっかけとなるような作品やイベントを展開するプロジェクト。島に点在していく作品を目印にランデブー＝待ち合わせをし、休憩しながら、島を散策できます。生活のなかであり、子どもからお年寄りまで、さまざまな人がともに時間を享受できる、公園のような環境が犬島に広がっていくことを願っています。

《光と内省のフラワーベンチ》について

第二弾作品は座って一息つける透明なベンチ

プロジェクトの二作目となる作品。犬島の南側へ向かって歩いていくと、美しい瀬戸内の海景に出会えます。自然を眺めながら佇み、考えを巡らせるためのベンチです。空も草花もめぐりめぐる。光が差し込むと、花のシルエットがそっと地面を彩ります。

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当 太田・宮重
〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7 Tel.087-892-2550 Fax.087-892-2011
E-mail press@fukutake-artmuseum.jp <https://benesse-artsite.jp/>

アーティストプロフィール

大宮エリー（おおみや えりー）

1975年大阪生まれ、東京大学薬学部卒業。広告代理店勤務後独立し、作家業、舞台の作演出、ドラマ・映画監督、映像制作、ラジオのパーソナリティと様々なジャンルで活動。2012年からは観客にイメージや言葉を伝え、来場者が参加して作品が完成するという体験型の展覧会、個展を立て続けに開催し大きな話題を呼ぶ。絵画制作は、2012年東京都国立博物館の法隆寺宝物館にてモンブラン国際文化賞受賞の福武総一郎氏へのお祝いとして、急速ライブペインティングを依頼されたことから始まる。2016年には美術館での初の個展「シンシアリー・ユアーズー親愛なるあなたの大宮エリーより」（十和田市現代美術館、青森）を開催し、同時に街の商店街にも作品を展開。2019年には、海外のギャラリーでの初個展「A Wonderful Forest」（TICOLAT TAMU- RA、香港）を開催すると同時にアートバーゼルに参加し、ミラノ、パリでも個展を開催。2022年、Galerie Boulakia（ロンドン）にて個展。2020年より教育にも力を入れ、クリエイティブ力を鍛える学校「エリー学園」、ことばとアートの学校「こどもエリー学園」をオンラインで開講。

インフォメーション

作品公開：瀬戸内国際芸術祭2022 秋会期より

2022年9月29日（木）～

設置場所：岡山県岡山市東区

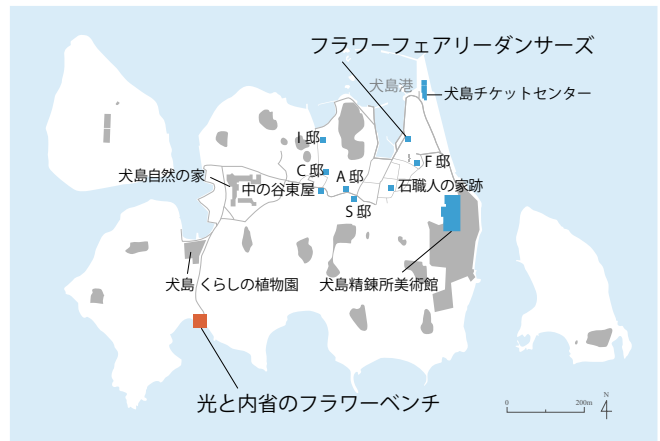
「犬島くらしの植物園」より南に徒歩1分

鑑賞料金：無料

鑑賞可能時間：

犬島精錬所美術館の開館日・開館時間に準ずる

※本新作は岡山市の後援を受けて設置されました。



作品関連イベント「光と内省のじかん」について

《光と内省のフラワーベンチ》の公開を記念して、アーティストによる特別イベントを開催いたします。海を見ながら自らとゆっくり対話し、内省するとはどういうことかを、アーティストのナビゲートで考え体験するイベントです。

実施日時：2022年10月9日（日）13:15～14:40

会場：《光と内省のフラワーベンチ》周辺

アーティスト：大宮エリー

タイムテーブル：13:15 《フラワーフェアリーダンサーズ》前集合

移動

13:40 《光と内省のフラワーベンチ》にてワークショップ

14:40 終了予定

定員：20名

料金：無料

※予約方法などの詳細は、決まり次第ベネッセアートサイト直島のホームページにてお知らせいたします。

取材・掲載の際には、担当者までご連絡いただくか、専用ページよりお申し込みください。

| 取材申し込み専用ページ | <https://benesse-artsite.jp/contact/press/>